

USB 2.0 フラッシュメモリ MF-FU2xxxB シリーズ インストールマニュアル

■はじめに

このたびは、USB2.0 フラッシュメモリ MF-FU2xxxB シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は、パソコンの USB ポートに接続してデータを読み書きするフラッシュメモリです。
本インストールマニュアルは、本製品のセットアップについて説明しています。ご使用になる前に本インストールマニュアルをよくお読みになり、正しくセットアップをおこなってください。

■安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、必ずコンピュータの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの（スチールデスク、ドアのノブなど）に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
- 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは当社総合インフォメーションセンターにご相談ください。

■ご使用にあたって

- 本製品に保存されているソフトウェアについて、消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。ソフトウェアのバックアップを強く推奨いたします。本説明書内の手順をお読みください。
- 本製品添付のソフトウェアのご使用にはユーザー登録が必要です。ユーザー登録はインターネット経由でおこないます。インターネットに接続する環境、およびメールアドレス（フリーメール、携帯メールを除く）がないお客様は添付ソフトウェアをご利用いただけません。
- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、必ずコンピュータの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に行われる場合があります。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出る場合があります。
- 本製品を接続してから認識されるまでに約 1 分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- 本製品は著作権保護機能には対応しておりません。
- 本製品の挿抜の前には、タスクトレイ上で、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。ファイルが消失してしまう恐れがあります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- スタンバイ・休止機能には対応しておりません。
- 本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

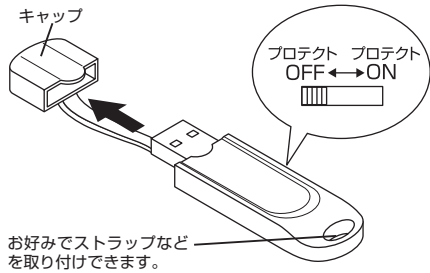
■ご購入時の状態について

- 本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット（初期化）をおこなう必要はありません。
- ご購入時には、「ウィルスセキュリティ 2005」の圧縮データが保存されています。

一度本製品内から削除すると、データを復元することはできません。ただし、本製品内の圧縮データを削除しないと、圧縮データの容量が使用されたままですので、圧縮データのバックアップをした後で、本製品内の圧縮データを削除することをおすすめします。詳細は、「圧縮データをバックアップする」をお読みください。

■パソコンに接続する

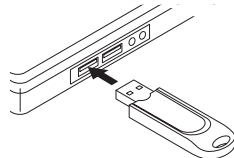
- 1 本製品のキャップを取りはずします。



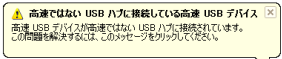
memo 本製品にデータを書き込む場合は、プロテクト（書き込み禁止）スイッチを OFF にします。

- 2 パソコンの USB ポートに接続します。

USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。

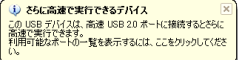


memo お使いのパソコンが USB2.0 に対応していない場合
・ サービスパック 1 以前のときは「高速でない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」のメッセージが表示されます。



2054

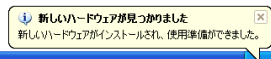
・ サービスパック 2 のときは「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージが表示されます。



2054

これは、本製品は USB2.0 に対応していますが、接続した USB ポートが USB2.0 に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品は USB2.0 ではなく 1.1 の速度で動作します。

- 3 タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。



2040

memo デバイス認識中およびデータ転送時に LED がオレンジ色で点滅します。

■取りはずすには

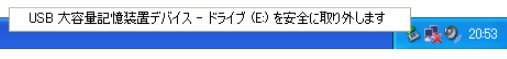
パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

本製品を読み書きしている状態（LED：オレンジ色点滅）で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 1 本製品を読み書きしていないこと（LED：消灯）を確認します。

- 2 タスクトレイにある アイコンを左クリックします。

- 3 表示されたメッセージをクリックします。



2053

memo 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ（USB 大容量記憶装置デバイス）をクリックしてください。

- 4 次のメッセージを確認後、本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

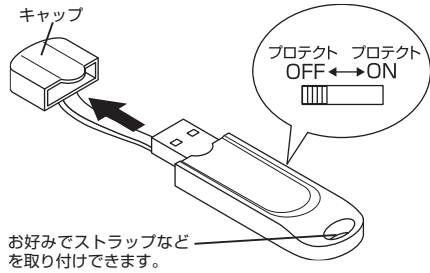


2039

WindowsMe で使用する

■パソコンに接続する

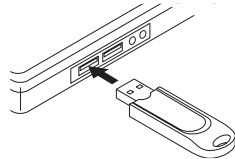
- 1 本製品のキャップを取りはずします。



memo 本製品にデータを書き込む場合は、プロテクト（書き込み禁止）スイッチを OFF にします。

- 2 パソコンの USB ポートに接続します。

USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。



- 3 ダイアログボックスに「新しいハードウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

memo デバイス認識中およびデータ転送時に LED がオレンジ色で点滅します。

■取りはずすには

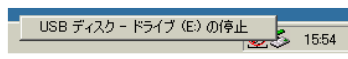
パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

本製品を読み書きしている状態（LED：オレンジ色点滅）で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 1 本製品を読み書きしていないこと（LED：消灯）を確認します。

- 2 タスクトレイにある アイコンを左クリックします。

- 3 表示されたメッセージをクリックします。



1554

memo 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ（USB ディスク）をクリックしてください。

- 4 OK ボタンをクリックし



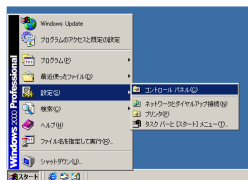
- 5 本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

Windows2000 で使用する

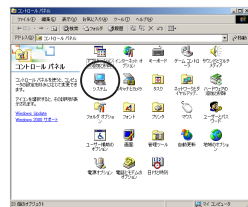
■ Windows2000 のバージョンの確認

Windows2000 で本製品をお使いになる場合は、Windows2000 のバージョンがサービスパック 3 以降である必要があります。次の手順で Windows2000 のバージョンを確認します。

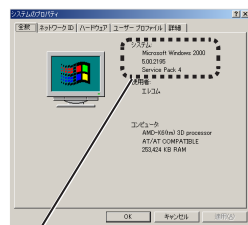
- 1 [スタート]メニューから、「設定」→「コントロールパネル」の順に選択します。コントロールパネルが表示されます。



- 2 「システム」アイコンをダブルクリックします。システムのプロパティが表示されます。



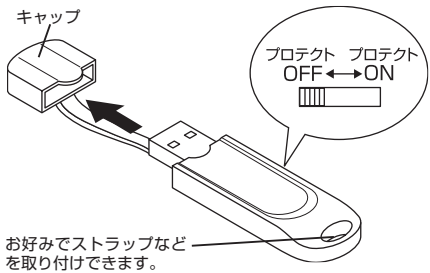
- 3 Windows2000 のバージョンを確認します。サービスパック 3 以降である必要があります。サービスパック 1 や 2 の場合は、WindowsUpdate を使用して、Windows2000 を最新のバージョンにバージョンアップしてください。バージョンアップの手順については、お使いのパソコンの取扱説明書やパソコンメーカーまでお問い合わせください。



バージョンを確認します。

■パソコンに接続する

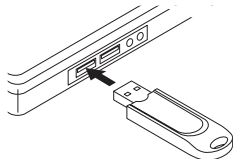
- 1 本製品のキャップを取りはずします。



memo 本製品にデータを書き込む場合は、プロテクト（書き込み禁止）スイッチを OFF にします。

- 2 パソコンの USB ポートに接続します。

USB ポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2 回目以降は挿入するだけで使用できます。



- 3 ダイアログボックスに「新しいハードウェアが見つかりました。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

memo デバイス認識中およびデータ転送時に LED がオレンジ色で点滅します。

■取りはずすには

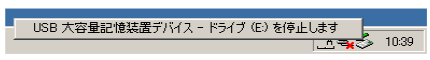
パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

本製品を読み書きしている状態（LED：オレンジ色点滅）で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 1 本製品を読み書きしていないこと（LED：消灯）を確認します。

- 2 タスクトレイにある アイコンを左クリックします。

- 3 表示されたメッセージをクリックします



1039

memo 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ（USB 大容量記憶装置デバイス）をクリックしてください。

- 4 OK ボタンをクリック

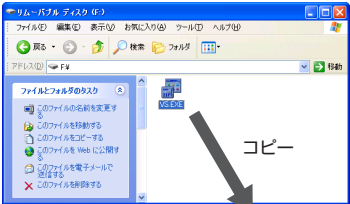


- 5 本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

圧縮データをバックアップする

1 マイコンピュータなどからパソコンに挿入した接続した本製品にアクセスします。
例えば、パソコンの最後のドライブが E の場合、本製品は「リムーバブルディスク(F:)」と表示されます。

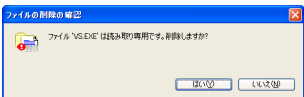
2 本製品内の圧縮データ[VS.EXE]をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。



デスクトップまたはフォルダ)

3 本製品内の圧縮データ[VS.EXE]を右クリックして表示されたメニューから[削除]をクリックします。

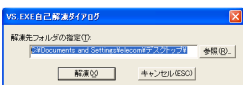
4 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



インストールの準備をする

1 [VS.EXE]をダブルクリックします。
自己解凍ダイアログが表示されます。

2 解凍先フォルダを指定し、[解凍]ボタンをクリックします。



memo [参照]ボタンをクリックするか、「解凍先フォルダの指定」欄に直接入力します。同じフォルダに解凍する場合は、変更する必要はありません。

3 指定した解凍先に「ウイルスセキュリティ」フォルダが作成されます。

「ウイルスセキュリティ 2005」についてのご質問、ご相談は、手順 3 で作成された「ウイルスセキュリティ」フォルダ内の「お問合せ先.txt」をお読みください。
それでも分からない場合は、

<http://sec.sourcenext.info/support/>

を参照してください。

ソースネクスト製品は、すぐに問題を解決できるよう、インターネットでのサポートを充実させています。

製品別の「サポートページ」には、よくあるお問合せがまとめられています。ページがわからないときには「速答くん」をお使いください。聞きたいことを入力するだけで、即座に答えてくれます。

※なお、お客様への技術的な教育、データ作成代行などはサポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

「ウイルスセキュリティ 2005」をインストールする

「ウイルスセキュリティ 2005」は、ウイルスはもちろん、ハッカーの不正侵入、個人情報の漏洩、迷惑メールまで対策できる総合セキュリティソフトです。本製品のインストールの前に、以下の内容を必ずお読みになり、内容をご確認ください。

■ご確認ください

- 本製品は以下の環境では使えません。
 - ・サーバー環境(Apache、IIS などサーバー化ソフトを含む)
- Windows XP、Windows 2000 では管理者(Administrator)権限でご使用ください。
- Windows XP を複数ユーザーで切り替えてお使いの方は、ユーザーを切り替える際は、Windows のログオフにて「ユーザーの切り替え」ではなく、必ず「ログオフ」を選択してください。
- 以下の動作環境を満たしていることを確認してください。
 - ・インストールに必要な条件
 - ハードディスク 20MB 以上の空き容量
 - ・インターネットに接続できる環境
 - ・Internet Explorer 5.01 以上
 - ・Outlook 2000/XP/2003、Outlook Express 5.0/5.5/6.0

■万が一困ったときには

万一、インターネットに接続できなくなった場合は、以下の手順をおこなってください。

- 1 「ウイルスセキュリティ」をアンインストールしてください。
インターネットに接続することができるようになります。
- 2 以下のページで問題の対処方法をご覧ください。
<http://sec.sourcenext.info/support/>

■ヘルプについて

本製品は、ヘルプを収録しています。パソコンの操作中いつでも使用方法の詳細をヘルプでご覧いただけます。
ヘルプの起動は、タスクトレイにある  アイコンを右クリックして[ヘルプを開く]を選択するか、アシスタントが開いている状態で、 ボタンをクリックします。

■「ウイルスセキュリティ」の 2 年目以降のご利用について

セキュリティ対策ソフトである「ウイルスセキュリティ」は、「利用開始のお手続き」をしてから 1 年間が有効期限です。セキュリティ対策ソフトは、有効期限が切れると効力がなくなり、ウイルスやハッカー、情報漏洩などの危険にさらされてしまいます。有効期限の更新については、「「ウイルスセキュリティ 2005」ユーザーズガイド(.pdf)」の「有効期限継続について」をお読みください。

■インストール前に確認すること

本製品はウイルス対策ソフトやファイアウォールソフトなどのインターネット関連のセキュリティソフトと併用することはできません。必ずそれらのソフトをアンインストールしてから、本製品をインストールしてください。

インターネット関連のセキュリティソフトとは、ウイルス対策ソフト、ファイアウォールソフト、(ネットワークの)プライバシー保護ソフトなどの、インターネットを使用するときの安全を確保するためのソフトです。メーカー製のソフトウェアがあらかじめインストールされているパソコンで、インターネット関連のセキュリティソフトがインストールされているかどうか不明な場合は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

他のインターネット関連のセキュリティソフトをアンインストールする

- 必ずアンインストールするソフトのマニュアルをお読みになりながら、確実にアンインストールをおこなってください。

memo McAfee.com 製品をお使いの方は、「ウイルスセキュリティ」フォルダ内にある「McAfee.com 製品をお使いの方へ(.pdf)」をお読みください。

- マニュアルを紛失した場合は、アンインストールするソフトの会社の、サポートサービスをご利用ください。

- 一般的なソフトのアンインストール方法は、以下の手順になります。(上記の方法でアンインストール方法がわからなかった場合の参考例です。できるだけマニュアルのアンインストール手順に従ってください。)

- ・[スタート]メニューからのアンインストール
[スタート]メニューから[(アンインストールするソフト)の削除]または[(アンインストールするソフト)のアンインストール]というメニューを選択します。以降は表示された画面に従って進んでください。
- ・コントロールパネルからのアンインストール
 - ① Windows XP の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択して、表示された画面の[プログラムの追加と削除]をクリックします。
 - Windows Me/2000 の場合は、[スタート]メニューから[設定]→[コントロールパネル]を選択して、表示された画面の[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。
 - ② 表示された画面の一覧からアンインストールするソフトの名前を選択します。
 - ③ 以降は表示された画面に従って進んでください。

- ノートン(シマンテック)製品をお使いの方は、必ずお読みください。
シマンテック製品のノートンシリーズの中には、製品をアンインストールしても、その一部の機能が完全に削除されないバージョンがあります。正常にお使いいただくために、以下の画面で[LiveReg]と[LiveUpdate]のアンインストールをおこなってください。



詳しくは、以下のページをご確認ください。

http://sec.sourcenext.info/support/qa/0402/27_01.html

「フレッツ接続ツール」または「DION 接続ツール」を使用してインターネットに接続している方

以下の現象が起きた場合は、説明に従って対処方法を実行してください。

- インターネットには接続できるのに web ページを閲覧できない場合
「ウイルスセキュリティ」のアンインストールをおこなってから、再度「ウイルスセキュリティ」をインストールしてください。また、接続ツールをバージョンアップした際にも、必ず同じ作業をおこなってください。

- インターネットに接続しようとすると、「応答なし」や「Tap を読み込めませんでした」などのエラーメッセージが表示される場合
「フレッツ接続ツール」の場合
[設定]→[共通設定]→[ネットワークアクセス]を「Protocol Driver」に変更してください。
「DION 接続ツール」の場合
[接続]→[設定]→[詳細]→[ネットワークアクセス]を「プロトコルドライバ」に変更してください。
詳細は、以下のページをご確認ください。
<http://sec.sourcenext.info/support/qa/pppoe/index.html>

- その他の接続ツールをお使いの方も、上記のような設定を必要とする場合があります。

■「ウイルスセキュリティ」をインストールする

- あらかじめ、使用中のアプリケーションをすべて終了して、常駐ソフトも終了してください。

- 1 「インストールの準備をする」手順 3 で作成された「ウイルスセキュリティ」フォルダ「[VS]」フォルダ内にある「Setup.exe」をダブルクリックします。「ウイルスセキュリティ - Setup」画面が表示されます。

- 他のインターネット関連のセキュリティソフトを検出したという内容の画面が表示された場合は、それらの製品をアンインストール(アンインストール方法については「インストール前に確認すること」をお読みください)してからインストールを再開してください。それらのアンインストールが完了するまでは「ウイルスセキュリティ」をインストールすることができません。

- 2 [すぐにインストール]ボタンをクリックするか 15 秒経つと、自動的にインストールが開始されます。パソコンに触らず、そのままお待ちください。

memo インストールをキャンセルしたい場合は、カウントが「0」になる前に[キャンセル]ボタンをクリックしてください。本製品の仕様上、インストール先のフォルダおよびボリューム(フォルダ名)の変更はできません。自動インストールでインストールをおこなってください。

- 3 右の画面が表示されますので、[終了]ボタンをクリックします。
パソコンが再起動されます。

- 終了時に再起動したくない場合は、「今は再起動しない」をチェックしてください。ただし、再起動しないで終了した場合、使用を継続すると動作が不安定になる場合がありますので、ご注意ください。

- 4 再起動後に右の画面が表示されますので、[今すぐ登録]ボタンをクリックします。「ウイルスセキュリティ - 利用開始のお手続き」画面が表示されます。

- 5 必要事項を入力して[送信]ボタンをクリックします。

「ウイルスセキュリティ」はサーバー側で有効期限を管理している仕様上、使用するには必ず「利用開始のお手続き」をおこなう必要があります。ここで「利用開始のお手続き」をおこなない場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。その場合、本製品を使用する前に、「「ウイルスセキュリティ 2005」ユーザーズガイド(.pdf)」の「利用開始のお手続き」の手順に従って、登録をおこなう必要があります。

- ①お名前
お名前を入力してください。
- ②メールアドレス(ユーザー ID)
お使いのメールアドレスを半角英数字で入力してください。携帯電話のメールアドレスは使えません。
- ③パスワード(4 文字以上) / パスワード(確認用)
任意のパスワードを半角英数字で入力してください。
- ④シリアル番号
本製品に付属の用紙に記載されている 16 桁の半角英数字を正確に入力してください。

- 登録がうまくできない場合は、「「ウイルスセキュリティ 2005」ユーザーズガイド(.pdf)」の「利用開始のお手続き」の「登録がうまくいかない場合の確認方法」をご覧ください。

以上でインストールは完了です。

- ここでも入力したパスワードとメールアドレスは、再登録や登録情報の参照、更新などで必要ですので、忘れないようにしてください。また、入力ミスには十分ご注意ください。
- ・ソフトウェアのインストール完了後は、圧縮データをハードディスクにバックアップし、本製品内の圧縮データを消去してください。USB フラッシュメモリの全容量をご利用いただけます。バックアップの方法については、「圧縮データをバックアップする」をお読みください。

■ユーザー登録する

本製品をお使いになる前に、インターネットにて、お早めにユーザー登録をお済ませください。登録完了後より、サポートサービスをご利用いただけます。オンラインでの登録はインターネットに接続できる環境が必要です。

- 1 お使いのブラウザで以下の URL にアクセスしてください。
<https://www.sourcenext.com/users/action/utop>

- 2 「ソースネクスト・ホームページ」のユーザー登録ページに接続しますので、画面の案内に従って登録をおこなってください。

※すでにユーザー登録がお済みで、マイページをお持ちの方は、マイページが表示されます。

■「ウイルスセキュリティ 2005」のマニュアルを読む

「ウイルスセキュリティ 2005」の基本操作や注意事項などの詳細については、HTML マニュアルをお読みください。
[スタート]メニュー→[すべてのプログラム(プログラム)]→「ウイルスセキュリティ」→[マニュアル]を選択して起動できます。
または、「ウイルスセキュリティ」フォルダ内にある「「ウイルスセキュリティ 2005」ユーザーズガイド(.pdf)」をお読みください。

- ・ Windows XP、Windows2000 の場合は、マイコンピュータからローカルディスク(C:)→ Documents and Settings → XXXX → デスクトップ → 「ウイルスセキュリティ」の順にダブルクリックします。
- ・ Windows Me の場合は、マイコンピュータからローカルディスク(C:)→ WINDOWS → デスクトップ → 「ウイルスセキュリティ」の順にダブルクリックします。(C ドライブのデスクトップに解凍した場合、XXXX はユーザー名)

■ご注意ください

- ・本 USB フラッシュメモリに搭載されている「ウイルスセキュリティ 2005」は特別版となります。
万が一、本ソフトウェアによってお客様のパソコンで不具合が生じても、エレコムならびにソースネクストでは保証、交換、返品などは一切お受けできませんのでご了承ください。
- ・ソースネクストでは、ご購入金額に応じてマイレージポイントをご用意しておりますが、本製品は、USB フラッシュメモリ搭載の特別版のため、マイレージサービスの対象外製品になりますので予めご了承ください。
- ・「ウイルスセキュリティ」は、1 年間の有効期限を持つ年間サービス型製品です。2 年目以降は、継続または新規購入が必要です。
継続料金：税込み 1,980 円

仕様

対応OS	Windows Me, 2000(SP3 以降), XP		インターフェイス	USB
同梱物	インストールマニュアル	1 枚	外形寸法	W20×D70×H13 (mm)
	シリアル番号	1 枚	重量	10g
	保証書	1 枚	最大転送速度	480Mbps (理論値)

ユーザーサポートと製品の保証

ハードウェアに関するお問い合わせは	エレコム総合インフォメーションセンター 受付時間 9:00 ~12:00 13:00 ~18:00 (年中無休)	TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012
ソフトウェアに関するお問い合わせは	http://www.sourcenext.com/	

USB 2.0 フラッシュメモリ
MF-FU2xxxB シリーズ
インストールマニュアル
2004 年 11 月 22 日 第 2 版

- ・本インストールマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本インストールマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本インストールマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万が一不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・ソースネクスト、SOURCENEXT、SOURCENEXTstyle、Quality イチキュッパはソースネクスト株式会社の登録商標です。
- ・Windows は米国 Microsoft の登録商標です。
- ・その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。